

海外短信



～タイ・インドネシア～

タイ・インドネシアでの地域貢献活動  
「地域に愛される企業を目指して」

ダンロップグッドイヤータイヤ㈱

住友ゴムグループでは、地域貢献を目的として様々な活動を行っています。  
今回はタイ現地法人 Sumitomo Rubber (Thailand) とインドネシア現地法人 P.T. Sumi Rubber Indonesia の 2 社の活動をご紹介します。

タイでは生態系の保護と海水浄化を目的にマングローブの植樹を行っています。年 3～4 回、会社から車で 1 時間程のところにあるサタヒップの海岸で行われます。1 回の参加人数は 150～200 人で、5000～7000 本のマングローブを植えます。

潮によっては全員首まで海水に浸かりながら手探りの状態での植樹となる為、非常に大変ですが、植えきった時の達成感と、前回植えたマングローブがしっかりと根付いているのを確認できた喜びはとても大きいです。



干潮ならいいのですが・・・

首までつかって植樹活動



インドネシアでは毎年、乾期となる5月以降、デング熱という熱帯ならではの感染症に多くの方が苦しめられています。このデング熱は効果的なワクチンもまだ開発されておらず、感染源であるネッタイシマ蚊の繁殖を予防することが一番の対策といわれています。

そこでデング熱の予防活動として、当社工場のあるチカンベック地域にて、当社従業員と地域住民が共同で殺虫剤の噴霧活動を行いました。特にこの地域に住む従業員が中心となり、参加者全員で精力的に殺虫活動を行い、その結果、この年のデング熱の感染者は殆どいなかったとして、地域住民から感謝の声を頂きました。



殺虫剤噴霧活動を行う当社従業員



活動終了後、地域住民と記念撮影

今後も各地で地域住民に喜ばれる活動を行い、地域に愛される企業を目指していきます。